

北陸信越地区協議会

(現状と課題)

北陸信越地区は、立地や風土を活かした地区ならではの魅力発信ができていないのが現状であり、自然災害が多発する地域もある中で、少子高齢化も進み人口流出が続いています。他方で、幸福度の高い地域も多く、地区内のインフラ整備が進むことで相互交流が増え、経済圏としての北陸信越地区の確立や、文化的・歴史的交流の促進が期待されるため、地域間の連携をさらに強くすることが必要です。

(目的)

メンバーの組織力強化を強化するとともに、各ブロックとの連携を強化しながら地域に根差した事業を展開します。

(事業内容)

■北陸信越地区内全てのL O Mの組織力強化を促す事業を実施します。 (事業)

1) 低い退会率を継続しているL O Mが取り組んでいる事例を共有し、他L O Mで取り入れ、その検証を行います。

2) 会員増加に成功しているL O Mの事例を共有し、また新入会員セミナーを全てのL O Mに推奨します。

3) K P I 地区内ブロックのJ Cメンバー退会率1%減少・純減率0%

4) パートナー 各ブロック・各L O M

■地区の魅力と資源を活かした地域戦略を発信し、地区フォーラムを実施します。 (事業/推進)

1) 地区フォーラム(金沢)を開催することで、開催地と北陸信越地区の魅力を対内外ともに多くの参加者へ発信します。

2) サークュラエコノミーを推進する事業を実施します。

3) K P I 地区フォーラム1000人以上の実参加

4) パートナー 地区内市町村・金沢市・J C I金沢

■交流人口増加と安定的な経済力を実現する事業を実施します。 (事業)

1) アジアの玄関口とのビジネス活性化の必要性を発信すると共に、地区内の企業と海外企業のビジネスマッチングを行います。

2) K P I 地区内全ブロックでの新たなビジネスの創出: 5件

3) パートナー 各ブロック内企業

■【地区連】北陸信越地区アカデミー事業を実施します。 (事業/推進)

1) 役員を対象に、J Cプログラムを活用したアカデミー事業を実施し、地域をより良くするための戦略とリーダーシップを学ぶことで未来の人財を育成します。

2) 参加者によるL O M内でのアウトプットを行います。

3) K P I 北陸信越地区内のL O M役員20%のアカデミー参加
参加者の全L O Mでのアウトプット

4) パートナー J Cプログラム

- 【地区連】 J C カップ U - 1 1 少年少女サッカー全国大会予選大会を実施します。 (事業)
- 1) 地区予選大会出場チームの選定
 - 2) 地区予選大会の実施
 - 3) K P I 全ブロックより 1 チーム以上の予選大会参加チームの確保
 - 4) パートナー 日本名就会、サッカー協会、クラブチーム
- 【地区連】 関係諸団体との連携による防災・疾病ネットワーク構築を推進します。 (推進)
- 1) 各 L O M の防災協定・災害時ボランティア協定の状況確認及び協定締結の推進
 - 2) L O M 間同士の災害締結の推進
 - 3) K P I 各地社会福祉協議会との協定締結 9 0 %
L O M 間同士の災害締結 5 件増加
 - 4) パートナー 各市町村、各地社会福祉協議会
- 【地区連】 J C I A S P A C 堺高石大会への協力・参加推進をします。 (推進)
- 1) J C I A S P A C 堺高石大会へ地区全体の協力・参加推進・開催地支援を行う
 - 2) J C I A S P A C 堺高石大会の各ファンクションに対する協力を行う
 - 3) K P I 北陸信越地区内 L O M の 5 0 % 以上 (3 4 L O M 以上) の登録率
 - 4) パートナー 各 L O M